

入園・入学シーズン！
62%のお母さんが「入園・入学式の自分の服」に困ったことがある！
いまどき入園・入学服は「フリマアプリで購入したい」4割

入園・入学シーズンがやってきました！この時期多くのお母さんが気になる、入園式や入学式で着る洋服。何を着ようか迷う反面、当日しか着ないケースもあるため、最近ではフリマアプリを使って賢く気に入ったものを購入する方も。今回、ファッションフリマアプリ「ZOZOフリマ」を運営する株式会社ブラケット（本社：東京都渋谷区、代表取締役兼CEO：光本勇介）は、お子様のいらっしゃる女性363名に対して「入園・入学式で着る服」に関するアンケートを行いましたので、その結果をご報告いたします。

【アンケート調査概要 ◇ 対象：女性 363名（20代：121名、30代：120名、40代：122名）
◇ インターネット調査 ◇ 期間：2016年2月15日～2016年2月16日】

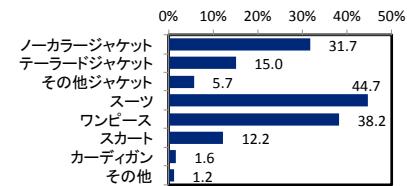
約7割が入園・入学服を新しく購入している！

「子どもの入園・入学式に着る自分用の洋服を購入したことある」と回答した方は全体の約7割に上りました！多くのお母さんが、式のために新たに洋服を調達しているようです。その内訳は「スーツ」（44.7%）が一番多く、次いで「ワンピース」（38.2%）、「ノーカラージャケット」（31.7%）となっていることから、セットアップではなく単品で購入されている方も多いことがわかります。

お子様の入園・入学式に着る自分用の洋服を購入したことはありますか？



【「ある」と回答した方へ】
入園・入学式のために購入した自分の洋服を下記より選んでください。（複数回答）



入園・入学服に困ったことのある女性は半数以上！！

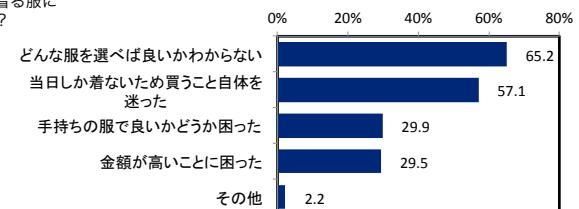
さらに、入園・入学式で自分が着る服に「困ったことある」方は約62%いらっしゃるという結果に。具体的には「どんな服を選べば良いかわからない」（65.2%）、「当日しか着ないため買うこと自体を迷った」（57.1%）という内容が多い結果となりました。どちらかというと「金額」というより、着る機会が少ないものに時間やお金を投資するかどうかで迷っている方が多いことが予想されます。

また、フリー回答には「入園式も卒園式も入学式も毎回同じ服でいいのか」というコメントも見られることから、着る機会が少ない服にも関わらず、いつも同じ服ではちょっと…という女性の気持ちが垣間見られます。

お子様の入園・入学式で自分の着る服に困ったことがありますか？



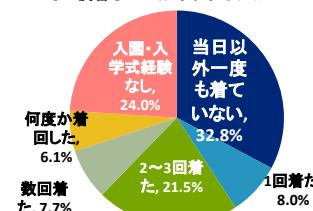
【着る服に「困る」と回答した方へ】具体的にどのようなことについて困りましたか？（複数回答）



3人に1人が当日しか着ず、2人に1人がクローゼットの中に入園・入学用の不要な服がある！

入園・入学式で着た自分の洋服を「当日以外一度も着ていない」という方はなんと3人に1人。さらに「クローゼットの中に入園・入学式用の不要な洋服がある」と回答した方はおよそ2人に1人という結果に！

入園・入学式で着た自分の洋服を、その後着ることはありましたか？



現在、クローゼットの中に、入園・入学式用の不要な洋服がありますか？



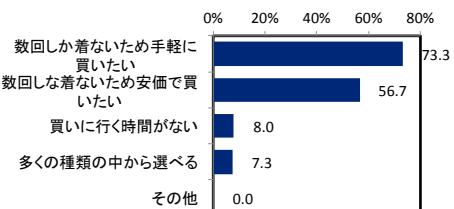
4割の女性が、入園入学服を「フリマアプリで買いたい」！

最近人気となっている、スマートフォンのアプリ上で個人間のフリーマーケットが行える「フリマアプリ」ですが、「良品で安価であれば、入園・入学式の洋服をフリマアプリで購入したい」と回答した方は41.3%という結果に。その理由としては「数回しか着ないため手軽に買いたい」（73.3%）が最も多くなりました。

入園・入学式の洋服は、良品で安価であればフリマアプリを使用して購入したいと思いますか？



【「思う」と回答した方へ】
その理由を下記より選んでください。（複数回答）



**「ZOZOフリマ」でよく出品されている入園・入学服は「ノーカラージャケット」。
そして現代事情も垣間見える。**

「ZOZOフリマ」でも多くの入園・入学式用の洋服が出品されており、特に「ノーカラージャケット」は需要も多いと予想され「子供の入園の際に着ましたが、それ以降は普段の服のテイストとも違うので通勤着には出来ませんでした」、「卒業＆入園時に「ジャケットだけあればいいのよ」という方にもおすすめ」といった商品アイテムコメントも見られます。さらに「保育園に入所できなかったので、着用する機会がなさそうです」というアイテムコメントも見られ、現代の保育園事情も垣間見えます。



ZOZOTOWNから「ZOZOフリマ」登場！

前日のアンケート調査結果でも。4割以上の方が「良品で安価であれば、入園・入学式の洋服をフリマアプリで購入したい」と回答したフリマアプリ。

環境省によると、新品や新古品を含むリユース関連市場は、約1兆2000億円（2012年）で成長を続けています。

そんな中、2015年12月には、ファッションに特化したフリマアプリ「ZOZOフリマ」（<https://zozo-f.jp>）が登場しました。

「ZOZOフリマ」の特長として、ユーザーが出品したアイテムは「ZOZOフリマ」内だけでなく、ファッション通販サイト「ZOZOTOWN」（<http://zozo.jp/>）にも「フリマ商品」として掲載されることが挙げられます（※1）。

また、ZOZOTOWNおよび、コーディネートアプリ「WEAR」（<http://wear.jp/>）の商品情報・画像を使用して出品できるので、商品撮影や商品情報の詳細を入力する必要なく簡単に出品することができます。

さらに両サービスとID連携することで、ZOZOTOWNの購入履歴や、WEARのクローゼット機能（※2）から売りたいアイテムを選択して出品できるなど、従来のフリマアプリにはない便利な機能を搭載しており、現在、サービスを開始して1ヶ月ほどですが、すでに多くのファッション好きなユーザーにお使いいただいています。

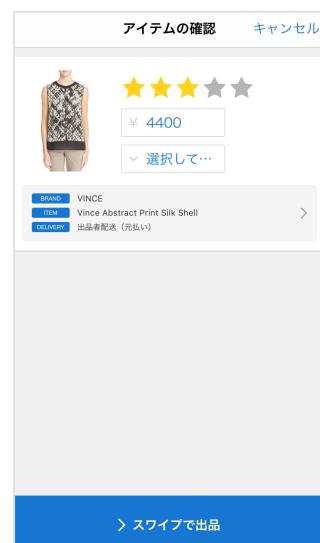
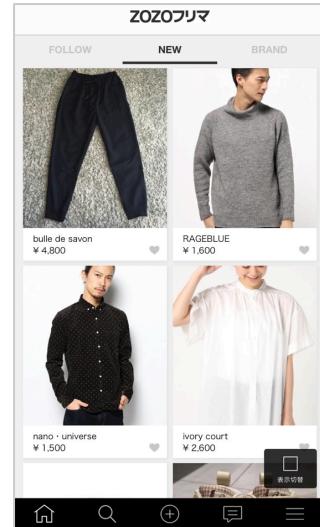
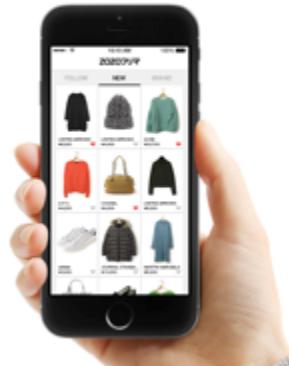
※1：商品の売買などのお取引は、ZOZOTOWN上ではなく、「ZOZOフリマ」内で行います。

※2：お手持ちのアイテムやコーディネート投稿したアイテム、ZOZOTOWNで購入したアイテムをアプリ上に保存できる機能



ZOZOTOWNが運営する
ファッションフリマアプリ

Available on the
App Store ANDROID APP ON
Google play



【「ZOZOフリマ」詳細】

- サービス名：ファッションフリマアプリ「ZOZOフリマ（ゾゾフリマ）」
- サービス開始日：2015年12月15日
- アプリ利用料金：無料
- 対応機種：iOS（iOS 8.0 以降。iPhone および iPod touch 対応）、Android（4.0.2 以上）
- PCサイトURL：<https://zozo-f.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】株式会社 ブラケット PR担当 千田 絵美（Emi SENDA）

mobile: 090-9509-0757 senda@bracket.co.jp

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-52-2 Tel: (03) 3407-8192 Fax: (03) 5774-8846